



この度は Kemeko ツーリングカスタマイズ製品をお買い上げくださり誠にありがとうございました。
不明な点がございましたら何なりとお問い合わせくださいますようお願いいたします。また最後に重要な事項もござい
ますので終わりまでよくご覧いただきましてご使用をお願いいたします。

【フルキットパーツリスト】

※別紙参照願います。

ご確認くださいまして万一不足破損に御気付きの場合はお知らせください。

【最初に】

お取り付けされるバッグ及び取り付けのスタイルをお決めください。

バックハンドル、ショルダーストラップDカンのいずれもある場合でも背負った時の位置等により2通りの取り付け方法から最適と思われる方法をご選択ください。

【重要ポイント】

移動時固定用ストラップを除く他ストラップにはそれぞれプッシュバックルが付属しています。

プッシュバックルには**オス**と**メス**があります。本品は各パーツに左右それぞれが別のパターンで取り付けられていますので最初にパーツを並べてバックルを合わせてシュミレーションされることをオススメします。

【一眼レフカメラへの取り付け】



カメラストラップには長さの違う二種類になります。

機能としては同じですがテープが長い方はカメラを掴んだ時に手元から大きく動かすことが出来ますので利き手や利き目等好みにより左右の選択していただけますがグリップ側にショート、反対側にロングを取り付けることで持ち手がバッグと引き合うことでブレの無い安定した撮影が可能です。



■図の様にスライダーが本体のすぐ近くになるようにストラップを通します。



■余分なストラップを画像のように通します。

【ハンドストラップ】



■カメラ本体にカメラ取り付けストラップをセットすることでハンドストラップとして機能することを確認してください。

※ハンドストラップとしても長さの調整が可能です。

※基本的には右手側（グリップ側）にロングタイプを取り付けますが撮影スタイルによりより安定したブレの無いフォームにされたい場合は逆にグリップ側にショートストラップを取り付けることでバッグとカメラが引き合うことで確りとカメラを構えることが出来ます。



【Dカン取り付け用パーツのセットアップ】



■ Kemeko ロゴが前面に来るように画像のようにお取り付けください。このチェストストラップで後々カメラ位置を調整することも可能です。テープの端には脱落防止処理を行っていますが両端が抜け落ちないように最低でも折り返し部分がパーツの外になる位置で固定してください。

上のこのパーツはDカン取り付けストラップ（チェストストラップ）となります。

ご使用されるバックパックやリュックのショルダーベルトの適正位置にDカンが付属している場合はこのストラップを使用することが出来ます。ただし付属したDカンがその強度を保持しているのか又ダミー程度の飾りかのご判断は自己責任にてご判断をお願いいたします。

【バックハンドル取り付け用パーツのセットアップ】



■ Dカンの存在しないリュックや重い荷物を背負う場合にはこのバックハンドルを利用してカメラを取り付けます。

バックが垂れ下がるような背負い方をされる場合は使用できませんし、そういった背負い方は荷重が分散されません。

※長さの調整が可能です。



【カメラの取り付け】

バッグにダミーの荷物を入れるなどして位置や強度のテストを行います。
トレッキングやバイクの乗車時を想定して正しくバックを背負います。
ショルダーパッドの位置や長さに合わせて合わせることはとても重要です。バッグを体にフィットする状態でカメラをセットして下さい。



※バックハンドル取り付け時

■バックハンドル取り付けの際のメリットはカメラ位置が調整しやすいことです。
Dカン取り付けはストラップの最短長が決まっていることからDカンの位置や体格によっては調整し辛い面があります。
ウエストやプレストストラップがある場合はそれもしっかりと調整しセットアップしてください。



※ショルダー D カン取り付け時

【重要】

安全の為セットアップの際もご使用の際もストラップの緩みや外れが無いが確実にチェックしてください。
また常に何れか片側のバックルを連結させた状態を維持することが非常に重要です。

【カメラ側ストラップの機能確認】

■ストラップの長さを調節する場合の説明になります。

- 赤いラバーロープを引くことで短くなります。
- 青いラバーロープを引くことで完全開放と長さの調節ができます。



このパーツは後に説明のある移動時固定用ストラップの取り付けに使用します。

【移動時固定用ストラップ】

このストラップを使用することで身体の動きによるカメラの揺れや衝突リスクを軽減します。
例えば岩のある場所で屈んだ拍子にカメラが岩に衝突なんてことは通常のストラップでは高い頻度で起こります。
また危険回避で急に身体を回転させたばあいは遠心力で・・・
そんな移動時のリスクを軽減させる固定支持パーツです。



■ショルダー下部に調整スライダーがある場合は一旦ショルダーパッドを外して取り付けるとスムーズです。
無い場合でもスリットを利用して取り付けが出来ます。



■スリットの角度を観察してから取り付けることがポイントです。
取り付けが出来ましたら 20mm テープとラバーロープで適度に長さの調節を行ってください。

※フックは安全性を考え外れにくい構造ですが悪路歩行時やバイク乗車時は必ずセットするようにしてください。

【注意事項】

本品を取り付けの際は以下の事項に留意してご理解ご納得の上で安全にご使用ください。

- 取り付けされるバッグの各所の素材や縫製強度に問題が無いか必ずご確認ください。
- 本品のアジャスター部分に外れやテープの余剰部分が十分であるか必ずご確認ください。
※テープエンドには抜け防止として折り返し縫製を施してありますが最低限その部分は残すようにしてください。
- バッグは背中全体に密着させショルダー部分がしっかりと肩に載る位置で正しく背負ってください。ブレストホルダーやウエストホルダーベルトがある製品はそれらを装着することで更に疲れを軽減させることが出来ます。
- カメラの取り付けの際は最初に必ずブッシュバックルを留めてから行ってください。
- カメラの取り外しの際は落下させないようにストラップ部分を手で持って行ってください。
- カメラを装着したままバッグを下す際は衝突に十分注意してください。
- ご使用前には本品各部分に縫製解れないか、バッグ側に強度的問題がないか点検してからご使用ください。

【免責事項】

- 本製品をご使用にてバッグの破損及びカメラの破損及び故障等に関しましては一切保証しかねます。
- ご使用中に発生した事故や障害に関しましては弊社では責任を負いかねます。

Kemeko 一眼レフカメラ用バッグストラップキット ショルダー取り付け&バックハンドル取り付けタイプ

■各セットパーツ内容※フルキットの場合は共通パーツは1セット
に対し2種の取り付けパーツが付属します。

【共通パーツ2種】※異なる取り付け方法に共通するパーツです。

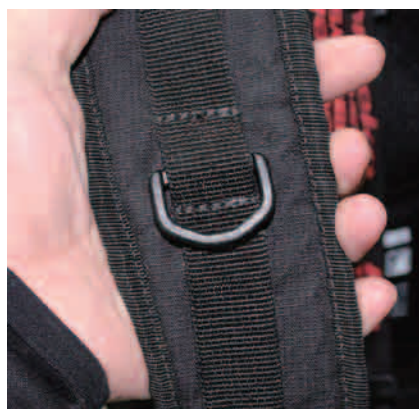


カメラ取り付けストラップ



移動用安定化ストラップ

■ ショルダーDカン取り付け用ストラップ



Dカン

■ バックハンドル（持ち手）取り付け用ストラップ

